

長寿のお年寄りに記念品

“106歳”伊藤常次さん

県内で長寿第1位



95歳以上のみなさん

(H8.9.15現在・敬称略)

年齢	氏名 (地区)	
106歳	伊藤常次 (道貫)	
98歳	神保いち (小堤)	伊藤とよ (中台)
97歳	子安はつ (於幾)	
96歳	伊藤いね (上町4)	河津春江 (老人ホーム)
	伊藤ミチ (上町1)	高宮てる (両国新田)
	早川あゆみ (上町5)	中村みつ (東町2)
95歳	早川さあ (三本松)	高蝶いき (東)
	綿貫きせ (於幾)	向後莊次郎 (みどり台)
	伊橋ゆき (西)	瀧田あさ (鳥喰上)
	行木はな (鳥喰上)	大谷 哲 (本町3)
	伊藤 清 (遠山)	秋葉源作 (関場)
	小川つね (鳥喰新田)	岩澤つき (老人ホーム)
	平山なか (於幾)	小川ゆき (寺方)

9月15日の「敬老の日」を前に、町では70歳以上のお年寄りに長寿のお祝いとして記念品を贈りました。

町内の70歳以上の方は、昨年より118人多い、917人で人口の12・7%に当たります。また、80歳以上の方は83人増えて649人となりました。

広報紙でも何度か紹介し、5月にはNHK総合テレビでも紹介された道貫の伊藤常次さんは今年で満106歳。千葉県内で最も長寿となりましたが、今でも元気に庭の草取りなどをしていきます。「健康のひけつ」は「体をよく動かし、好き嫌いせず何でも食べることで」と話してくれました。

健康で幸せな老後生活を送ることは、私たち一人ひとりの願いでもあります。今後もお体を大切に、いつまでも長生きしてください。

町内の95歳以上のみなさんをご紹介します。

農業振興地域整備計画の

全体見直しを実施

今年2月号でもお知らせしましたが、当町では、県の指導により本年度農業振興地域整備計画の全体見直し作業を実施します。

農業振興地域内の農地は、農用地区域と農用地区域外に分けられておりますが、農用地区域内の農地を農地転用する場合は、事前に農用地区域から除外する必要があります。

全体見直し作業に入ると、見直し作業期間と作業完了後1年間は、農用地区域除外申請の受け付けが一時凍結されますので、住宅の建築やその他農地転用の計画が具体的にあり、農用地区域からの除外を必要としている方で、次の5要件を満たしている場合は、平成8年11月20日

までに産業振興課へ農業振興地域整備計画変更申請書(農用地区域除外申請書)を提出してくださいようお願いいたします。

【5要件】

- ① 農用地区域以外に代替する土地がないこと
- ② 農用地区域の利用上の支障が可能な限り軽微であること
- ③ 変更後の農用地区域の集団性が保たれること
- ④ 土地利用の混在が生じないものであること
- ⑤ 土地改良事業などが完了後(完了公告後)8年以上経過していること

※ご不明な点は、役場産業振興課(☎81-1111内線335・336)へお問い合わせください。



農作業事故防止運動に係る 道路安全標識の設置について

横芝町農業振興会機械部会(鈴木喜一部会長)では、農作業事故防止運動の一環として、町内38箇所に道路安全標識を設置しました。

この事業は、当町が千葉県農業機械化経営振興会から本年度「農作業事故防止推進モデル地区」として指定されたことに伴い、各農業機械の通行に注意してもらうために設置したものです。